



河川基金

自然紹介

2023.8.8

記録的猛暑となっている今年の夏。渡良瀬遊水地の植物たちは強い日差しの下でも鮮やかな姿を元気いっぱい見せてくれています。水分と帽子を忘れずに自然散策をお楽しみ下さい。

【台風やゲリラ豪雨による川や水路の増水には十分にお気をつけ下さい】

遊水地の道路を彩る樹木たち

サルスベリ



一本の木に二色の花♪



ゴマギ



コブシ(果実)





タヌキマメ

(湿地園／体験活動センター)

午前中は花が開かず、お昼～夕方になると鮮やかな紫色の花が開いてきます。



シムラニンジン (湿地園)

絶滅危惧Ⅱ類



ヒメシロアサザ (湿地園)

絶滅危惧Ⅱ類



マイヅルテンナンショウの果実

絶滅危惧Ⅰ類

(史跡保全ゾーン)

開花状況



春の終わりに独特な姿の花を咲かせた後は、じっくりと時間をかけて実が成長し、秋には赤く熟します。



ヘクソカズラ (史跡保全ゾーン)



アサザ (湿地園)

絶滅危惧Ⅱ類



【注意】 植え込みや樹木の根元・窪みにはスズメバチの巣があることがあります。観察の際には十分に気を付けて下さい。